

家庭用高効率給湯器等普及支援事業の対象機器

温暖化対策課

【平成23年4月1日制定】

対象機器	機器要件
CO ₂ 冷媒ヒートポンプ給湯器 (エコキュート)	(1) CO ₂ を冷媒として使用する空気熱源方式のヒートポンプ方式給湯器であること。 (2) 年間給湯効率 (APF) が3.1以上 (ただし寒冷地・塩害地・重塩害地向け、2缶タイプ、内蔵缶体角型1缶タイプ、タンク200L以下の小容量タイプ、多機能、一体型は2.7以上) であること。 (3) 未使用品であること。(中古品は対象外とする。)
潜熱回収型ガス給湯器 (エコジョーズ)	(1) 潜熱を回収するための熱交換機を備えている給湯器であること。 (2) 天然ガス又はLPガスを燃料として使用するものであること。 (3) 給湯効率が90%以上であること。 (4) 未使用品であること。(中古品は対象外とする。)
潜熱回収型石油給湯器 (エコフィール)	(1) 潜熱を回収するための熱交換機を備えている給湯器であること。 (2) 灯油を燃料として使用するものであること。 (3) 給湯効率が90%以上であること。 (4) 未使用品であること。(中古品は対象外とする。)
ガスエンジン給湯暖房機 (エコウィル)	(1) 天然ガス又はLPガスを燃料とし、ガスエンジンユニット並びに貯湯ユニットから構成される、熱の供給を主目的としたシステムであること。 (2) 熱出力が5kW以下であること。 (3) 小出力発電設備であること。 (4) 総合効率が低位発熱量基準で80%以上であること。 (5) 未使用品であること。(中古品は対象外とする。)
ハイブリッド給湯器	(1) 空気熱源ヒートポンプとガス熱源器を組み合わせた給湯器であること。 (2) ヒートポンプのエネルギー消費効率 (COP) が3.0以上であること。 (3) ガス熱源器は潜熱を回収するための熱交換機を備えている給湯器で、給湯効率が90%以上であること。 (4) 未使用品であること。(中古品は対象外とする。)

対象機器	機器要件
家庭用燃料電池 (エネファーム)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 1台あたりの発電能力が定格出力0.5kWから1.5kWであること。 (2) 貯湯容量が150リットル以上の貯湯を有するもの又はこれと同等の貯湯ユニットを有するもの。 (3) 総合効率が低位発熱量基準で80%以上であること。 (4) 寒冷地仕様であること。 (5) 国の民生用燃料電池導入支援補助金制度において補助事業者となった者が指定する燃料電池システムであること。 (6) 未使用品であること。(中古品は対象外とする。)
空気熱ヒートポンプ温水暖房システム	<ul style="list-style-type: none"> (1) 空気熱源ヒートポンプと熱交換ユニットで構成される暖房システムであること。 (2) 暖房時のエネルギー消費効率(COP)が3.3以上であること。 (3) 未使用品であること。(中古品は対象外とする。)
地中熱ヒートポンプ温水暖房システム	<ul style="list-style-type: none"> (1) 地中の熱(冷熱を含む)を熱源として、その熱をヒートポンプで汲み上げることにより、暖冷房・給湯・融雪用のエネルギーとして利用するもの。 (2) エネルギー消費効率(COP)が3.0以上であること。 (3) 未使用品であること。(中古品は対象外とする。)
太陽熱温水器(強制循環型)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 不凍液等を強制循環する太陽熱集熱器と蓄熱槽から構成され給湯や空調に利用する太陽熱温水器、又はこれに類するシステムで知事が特に認めるもの。 (2) 未使用品であること。(中古品は対象外とする。)
太陽熱温水器(自然循環型)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 太陽熱を集めて給湯に利用する自然循環型の太陽熱温水器であること。 (2) 未使用品であること。(中古品は対象外とする。)